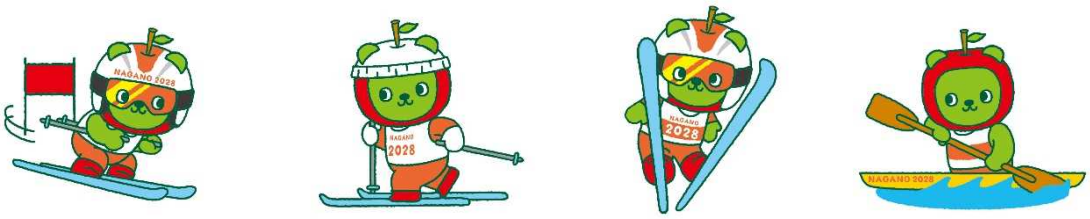
第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会

第1回　総務企画専門委員会



日時　　令和6年（2024年）9月 24 日（火）午後1時30分

場所　　飯山市役所　4階会議室

行こう。それぞれの頂へ。

2028

信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

長野県 PR キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会
総務企画専門委員会　委員名簿

令和6年9月 24 日現在
（順不同・敬省略）

委員長（1名）

選出区分	所属・団体	役　職	氏　名
学校・教育関係	長野県飯山高等学校	校長	金井　繁昭

副委員長（1名）

選出区分	所属・団体	役　職	氏　名
産業・経済関係	ながの農業協同組合みゆきブロック	支所長	吉越　祐一

委員（17 名）

選出区分	所属・団体	役　職	氏　名
スポーツ関係	特定非営利活動法人 飯山市スポーツ協会	事務局長	栗山　繁雄
産業・経済関係	飯山商工会議所	総務課長兼振興課長	高島　正樹
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人信州いいやま観光局	事業統括マネージャー	柴田　さほり
学校・教育関係	飯山市小学校長会	校長	堀　正則
学校・教育関係	飯山市中学校長会	校長	齊藤　正一
学校・教育関係	飯山市小中学校PTA連合会	会長	石川　健太郎
学校・教育関係	長野県下高井農林高等学校	教諭	三井　雅博
保健・医療・福祉関係	社会福祉法人飯山市社会福祉協議会	事務局長	北爪　英紀
保健・医療・福祉関係	飯山市ボランティア連絡協議会	会長	吉田　正紀
社会・市民団体	一般社団法人みゆき野青年会議所	理事長	高山　晶伍
社会・市民団体	飯山市区長会協議会	岡山地区区長会長	北條　剛
社会・市民団体	飯山市子ども会育成連絡協議会	会長	飛澤　聡
市関係	飯山市総務部企画財政課	副主幹	坂口　裕美
市関係	飯山市総務部事業戦略課	DX 推進係長	篠原　秀和
市関係	飯山市経済部商工観光課	主任	梨和　俊樹
市関係	飯山市経済部農林課	主任	鈴木　望未
市関係	飯山市教育部子ども育成課	主事	唐木田　充己

委員長１名、副委員長１名、委員 17 名　　合計 19 名

第1回 総務企画専門委員会

【 次 第 】

1 開会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 説明事項

○説明事項1 第 82 回国民スポーツ大会の概要について ･････････････････ P2
○説明事項2 飯山市開催予定競技及び開催予定施設について ･････････････ P4
○説明事項3 これまでの開催準備経過について ･････････････････････････ P11
○説明事項4 飯山市準備委員会組織図について ･････････････････････････ P13

5 報告事項

○報告事項1 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催基本方針 ･････････････ P14
○報告事項2 第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画 ･････････ P15
○報告事項3 第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会規程 ･･ P19

6 審議事項

○審議事項1 第 82 回国民スポーツ大会飯山市広報基本計画(案)について ･･･ P21
○審議事項2 第 82 回国民スポーツ大会飯山市市民運動基本計画(案)について P23
○審議事項3 第 82 回国民スポーツ大会飯山市運営ボランティア募集要項(案)
について ････ P25

7 その他

8 閉 会

説明事項1

第 82 回国民スポーツ大会の概要について

1 国民スポーツ大会の概要

(1)国民スポーツ大会(現在の国民体育大会)は、昭和21年に第1回大会が京都府で開催され、以降、都道府県持ち回りでの開催となり、広く国民の間にスポーツが普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。

(2)現在の国民体育大会は、令和6年に開催される第78回佐賀大会から、国民スポーツ大会に名称変更され、略称は国スポ(こくすぽ)となります。

2 主催者

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県(長野県)となります。また、各競技会については、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村(飯山市)を含めたものとなります。

3 大会の開催時期

(1)国民スポーツ大会「冬季大会」

①開催時期 ： 令和 10 年(2028 年)2 月

②開催期間 ： 5 日間以内

(2)国民スポーツ大会「本大会」

①開催時期 ： 令和 10 年(2028 年)9月中旬～10月中旬

②開催期間 ： 11日間以内

4 大会名称、愛称、スローガン、マスコットキャラクター

(1)大会名称

『第82 回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会』

(2)愛称

『信州やまなみ国スポ・全障スポ』

(3)スローガン

『行こう。それぞれの頂へ』

(4)マスコットキャラクター

『アルクマ』

5 長野県の実施予定競技

(1)本大会(37 競技)

陸上競技	水泳	サッカー	テニス	ローイング
ホッケー	ボクシング	バレーボール	体操	バスケットボール
レスリング	セーリング	ウエイトリフティング	ハンドボール	自転車競技
ソフトテニス	卓球	軟式野球	相撲	フェンシング
柔道	ソフトボール	バドミントン	弓道	ライフル射撃
剣道	ラグビーフットボール	スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	クレー射撃	なぎなた	ボウリング
ゴルフ	トライアスロン			

(2)冬季大会(3 競技)

スキー	スケート	アイスホッケー

(3)公開競技(8 競技)

綱引	ゲートボール	武術太極拳	パワーリフティング	バウンドテニス
エアロビック	スポーツチャンバラ	ダンススポーツ		

(4)特別競技(1 競技)

高等学校野球(硬式・軟式)

(5)デモンストレーションスポーツ

国民スポーツ大会では、正式・公開競技・特別とは異なり、生涯スポーツの一環として、年齢や性別、障がいの有無を問わず、気軽に多くの県民が参加できるスポーツイベントである「デモンストレーションスポーツ(通称:デモスポ)」が実施されています。よく知られている競技から珍しい競技まで、開催地である都道府県が独自に実施できるものであり、地方スポーツの推進、国民の健康増進・体力の向上等を始め、国民のスポーツの推進を図るため、県内居住者を対象として実施することができる競技

6 参加人数

	R5 年度かごしま国体実績 カヌースプリント競技(延べ人数)	R5 年度いわて八幡平白銀国体実績 スキー競技(参加者数)
選手・監督	1,254人	1,377人
大会関係者	1,425人	355人
観覧者	6,815人	3,266人
合 計	9,494人	4,998人

説明事項2

飯山市開催予定競技及び開催予定施設について

冬季大会

競技:種目名		種別	開催施設
スキー	ジャイアントスラローム	全種別	戸狩温泉スキー場
	スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子	市営飯山シャンツェ
	コンバインド	成年男子 少年男子	市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース
	クロスカントリー	全種別	長峰クロスカントリースキーコース

本大会

競技:種目名		種別	開催施設
カヌー	スプリント	全種別	北竜湖特設カヌースプリント会場

参考

県第8回総会
R6.7.26

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会
競技会場地市町村の選定について

1　第 82 回国民スポーツ大会　正式競技

（1）　本大会

No.	競技・種目		種別	市町村	開催予定施設
1	陸上競技		全種別	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウィング）
		飛込	全種別		
		水球	少年男子 女子		
		アーティスティックスイミング	少年女子		
		オープンウォータースイミング	男子 女子	信濃町	野尻湖特設会場
3	サッカー		成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場（長野Ｕスタジアム）
			成年女子 少年女子		南長野運動公園フットボール場（仮称）
			少年男子	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場
			少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場
4	テニス		全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球公園 長野県松本平広域公園庭球競技場
5	ローイング		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク
6	ホッケー		全種別	駒ヶ根市	馬住ヶ原運動場
				飯島町	柏木運動場
7	ボクシング		成年男子 女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館
8	バレーボール	６人制	成年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館
			成年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館（ＡＮＣアリーナ）
			少年男子 少年女子	松本市	松本市総合体育館（エア・ウォーターアリーナ松本）
		ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場（仮称）
9	体操	競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング） 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館
12	セーリング		全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場

No.	競技・種目		種別	市町村	開催予定施設
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市穂高総合体育館
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲） 戸倉体育館 千曲市立戸倉上山田中学校体育館
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館
15	自転車	トラック・レース	男子A 男子B 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場
		ロード・レース	男子A 男子B 女子	富士見町	富士見町特設自転車ロード・レースコース
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場（セキスイハイム松本スタジアム） 松本市四賀球場 （信州グリーンローズスタジアム四賀）
				上田市	長野県営上田野球場
				諏訪市	諏訪市諏訪湖スタジアム （しんきん諏訪湖スタジアム）
				茅野市	茅野市運動公園野球場
				佐久市	佐久総合運動公園野球場
19	相撲		成年男子 少年男子	木曽町	木曽町民相撲場
20	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町町民体育館 箕輪町社会体育館
21	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館
22	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム（伊那ニッパツスタジアム） 伊那市営野球場（伊那ニッパツ野球場） 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド
23	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
24	弓道		全種別	飯田市	長野県飯田運動公園弓道場
25	ライフル射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場
		50m、AP	成年男子 成年女子	福井県 福井市	福井県立ライフル射撃場
		10m	全種別		
		BR、BP	少年男子 少年女子		福井県営体育館（セーレン・ドリームアリーナ）
26	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館
27	ラグビー フットボール	15人制	少年男子	上田市	上田市菅平高原スポーツランド （アンダーアーマー菅平サニアパーク）
		７人制	成年男子 女子		
28	スポーツクライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツクライミング会場

No.	競技・種目		種別	市町村	開催予定施設
29	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場
		スラローム	成年男子 成年女子	高森町	高森町新設カヌー競技場
		ワイルドウォーター			
30	アーチェリー		全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場
31	空手道		全種別	佐久市	長野県立武道館
32	銃剣道		成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
33	クレー射撃		成年	辰野町	長野県営総合射撃場
34	なぎなた		成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館 （エア・ウォーターアリーナ松本）
35	ボウリング		全種別	長野市	ヤングファラオ
36	ゴルフ		成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢７２ゴルフ
37	トライアスロン		成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖特設トライアスロン会場

（2） 冬季大会

No.	競技・種目		種別	市町村	開催予定施設
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念アリーナ （エムウェーブ）
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツアリーナ （ビッグハット）
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケートトレーニングセンター
3	アイスホッケー		成年男子 少年男子	岡谷市	岡谷市やまびこアリーナ （やまびこスケートの森アイスアリーナ）
				軽井沢町	軽井沢風越公園アイスアリーナ

２　第 82 回国民スポーツ大会　公開競技

No.	競技	種別	市町村	開催予定施設
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
2	ゲートボール	全種別	松本市	松本市かりがねサッカー場
3	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館
4	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設
5	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館
6	エアロビック	全種別	松本市	松本市総合体育館（エア・ウォーターアリーナ松本）
7	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館
8	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館（ＡＮＣアリーナ）

３　第 82 回国民スポーツ大会　デモンストレーションスポーツ

No.	競技	市町村	開催予定施設
1	マレットゴルフ	池田町	池田町アルプス広場マレットゴルフ場
2	少林寺拳法	佐久市	長野県立武道館
3	スポーツウエルネス吹矢	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
4	チャレンジフェスティバル ～小中学生のためのスポーツ体験交流会～	阿智村	阿智村立阿智中学校体育館
5	スマートフェンシング	箕輪町	箕輪町町民体育館
6	森林セラピー	松川町	松川町　およりての森周辺

４　第 82 回国民スポーツ大会　特別競技

競技・種目		市町村	開催予定施設
高等学校野球	硬式	長野市	南長野運動公園総合運動場野球場（長野オリンピックスタジアム）
	軟式	飯田市	長野県飯田運動公園野球場（綿半飯田野球場）

５　第 27 回全国障害者スポーツ大会　正式競技

No.	区分	競技	障害区分※			市町村	開催予定施設
			身体障がい	知的障がい	精神障がい		
1	個人競技	陸上競技	○	○	－	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場
2		水泳	○	○	－	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウィング）
3		アーチェリー	○	－	－	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場
4		卓球	○	○	○	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
5		フライングディスク	○	○	－	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場
6		ボウリング	－	○	－	長野市	ヤングファラオ
7		ボッチャ	○	－	－	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）
8	団体競技	バスケットボール	－	○	－	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング） 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館 のいずれか
9		車いすバスケットボール	○	－	－		
10		ソフトボール	－	○	－	伊那市	伊那スタジアム（伊那ニッパツスタジアム） 伊那市営野球場（伊那ニッパツ野球場） 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 のいずれか
11		グランドソフトボール	○	－	－		
12		フットソフトボール	－	○	－		
13		バレーボール	○	－	－	安曇野市	安曇野市総合体育館（ＡＮＣアリーナ）
			－	○	－	松本市	松本市総合体育館（エア・ウォーターアリーナ松本）
			－	－	○	大町市	大町市運動公園総合体育館
14		サッカー	－	○	－	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか

凡例）○：競技あり、－：対象競技なし

※　身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けた者。知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者。精神障がいは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいは、取得対象に準ずる障がいのある者。

（別紙）
長野県準備委員会より提供

信州やまなみ国スポ・全障スポ

競技会場地市町村

長野県版キャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

◆国スポ　正式競技（本大会）：37競技/28市町村・県外１市町村
●国スポ　正式競技（冬季大会）：３競技/５市町村
▲国スポ　公開競技：８競技/７市町村
▼国スポ　デモンストレーションスポーツ：６競技/６市町村
■国スポ　特別競技：１競技/２市町村
◇全障スポ　正式競技：個人７競技・団体７競技/９市町村

長野市
◆水泳（競泳、飛込、水球、AS）
◆サッカー
◆体操（競技）
◆バスケットボール
◆ライフル射撃（CP）
◆ボウリング
●スケート（スピード、フィギュア）
■高等学校野球（硬式）
◇水泳
◇ボウリング
◇バスケットボール
◇車いすバスケットボール

信濃町
◆水泳（OWS）

中野市
◆剣道

飯山市
◆カヌー（スプリント）
●スキー

山ノ内町
▲スポーツチャンバラ

須坂市
◆体操（トランポリン）

千曲市
◆体操（新体操）
◆ハンドボール
◇ボッチャ

池田町
▼マレットゴルフ

白馬村
▲パワーリフティング

大町市
◆サッカー
◆バレーボール（６人制）
◆スポーツクライミング
◇バレーボール（精神）

上田市
◆ハンドボール
◆ソフトテニス
◆軟式野球
◆ラグビーフットボール

安曇野市
◆バレーボール（６人制）
◆ウエイトリフティング
▲ダンススポーツ
◇バレーボール（身体）

東御市
◆ボクシング
◆ハンドボール

軽井沢町
◆ゴルフ
●アイスホッケー
▲バウンドテニス

松本市
【総合開・閉会式】
◆陸上競技
◆サッカー
◆テニス
◆バレーボール（６人制）
◆自転車（トラック）
◆軟式野球
◆なぎなた
▲ゲートボール
▲エアロビック
◇陸上競技
◇バレーボール（知的）
◇サッカー

小諸市
◆レスリング

佐久市
◆軟式野球
◆柔道
◆アーチェリー
◆空手道
▲武術太極拳
▼少林寺拳法
◇アーチェリー

塩尻市
◆バドミントン
◆銃剣道
▼スポーツウエルネス吹矢

南牧村
●スケート（ショートトラック）

辰野町
◆クレー射撃

茅野市
◆軟式野球
◇フライングディスク

木曽町
◆相撲

富士見町
◆自転車（ロード）

下諏訪町
◆ローイング
◆トライアスロン

箕輪町
◆フェンシング
▼スマートフェンシング

諏訪市
◆セーリング
◆軟式野球
◆トライアスロン

駒ヶ根市
◆ホッケー

岡谷市
◆卓球
◆トライアスロン
●アイスホッケー
▲綱引
◇卓球

飯島町
◆ホッケー

伊那市
◆ソフトボール
◇ソフトボール
◇グランドソフトボール
◇フットソフトボール

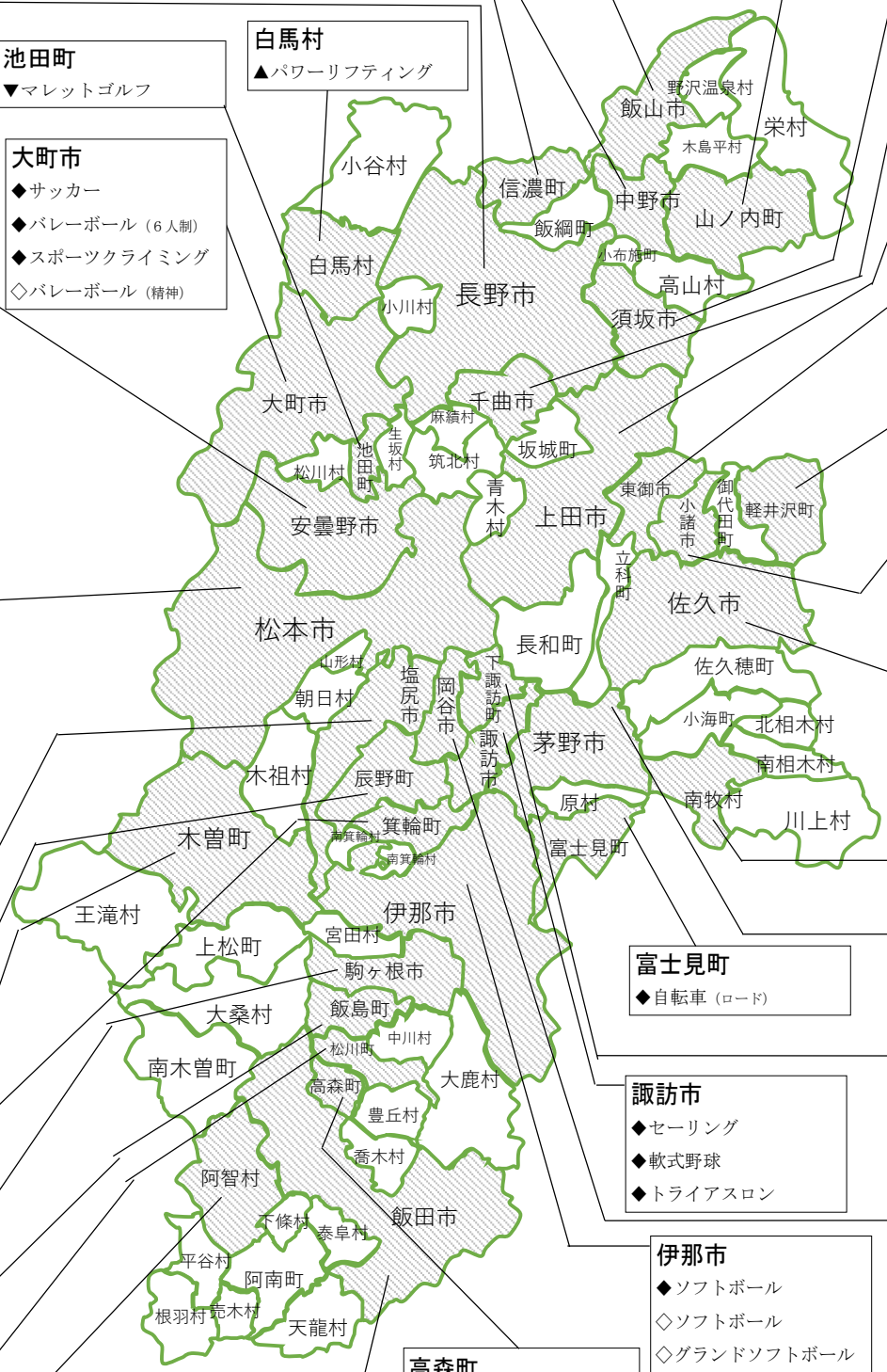
松川町
▼森林セラピー

阿智村
▼チャレンジフェスティバル

高森町
◆バレーボール（ビーチバレーボール）
◆カヌー（スラローム、ワイルドウォーター）

飯田市
◆弓道
■高等学校野球（軟式）

県外開催
福井県福井市
◆ライフル射撃（CP以外）



説明事項3

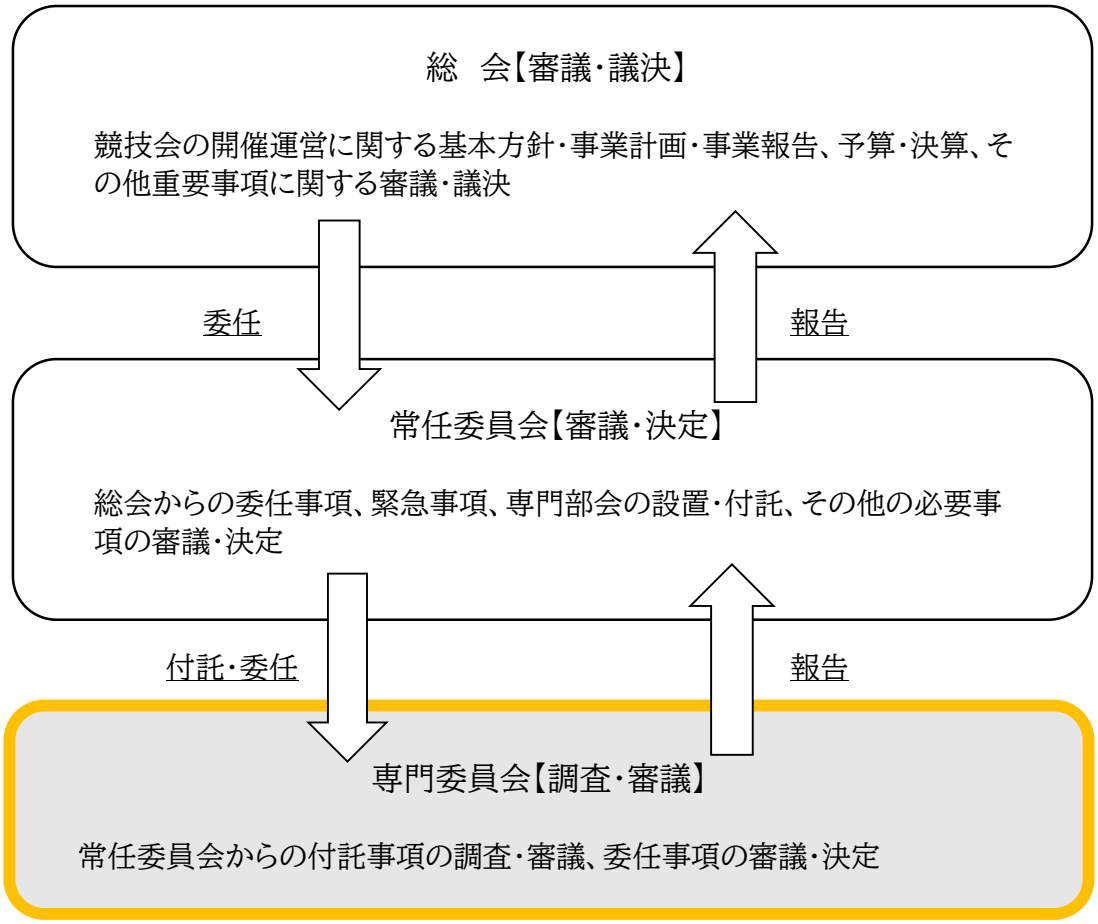
第82回国民スポーツ大会開催準備経過

年	月	内容
平成28年	6月	（公財）長野県体育協会が、2巡目国体招致要望書を、長野県知事、長野県議会議長及び長野県教育委員会あてに提出
平成29年	2月	平成29年2月長野県議会の知事議案説明において、「国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会を2027年に長野県に招致するべく取り組む」ことを表明
	3月	平成29年2月長野県議会において、「第82回国民体育大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
	5月	長野県知事、長野県教育長、（公財）長野県体育協会専務理事、（公財）長野県障がい者スポーツ協会常務理事が文部科学大臣あてに、第82回国民体育大会（本大会及び冬季大会）及び第27回全国障害者スポーツ大会開催要望書を提出
		長野県知事、長野県教育長、（公財）長野県体育協会専務理事が（公財）日本体育協会会長あてに、第82回国民体育大会（本大会及び冬季大会）開催要望書を提出
	7月	（公財）日本体育協会理事会において、長野県を2027年開催の第82回国民 体育大会（本大会及び冬季大会）の開催申請書提出県として了解（開催内々定）
	12月	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和2年	4月	長野県準備委員会　第4回常任委員会において、会場地市町村第3次選定（内定） 本大会：飯山市　カヌースプリント競技 冬季大会：飯山市　スキー競技（ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、コンバインド、クロスカントリースキー）
	10月	（公財）日本スポーツ協会から、長野県を令和10年（2028年）開催の第82回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催申請書提出県として決定通知（開催年変更）
	12月	長野県準備委員会が名称を「第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会」から「第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会」に改称
令和3年	7月	第42回北信越国民体育大会「カヌースプリント競技」を北竜湖で開催
令和4年	11月	中央競技団体による正規視察　カヌースプリント競技（北竜湖）
	12月	2028国民スポーツ大会開催準備に関する競技関係団体打ち合わせ ・準備委員会の設立について（市スキークラブ、県カヌー協会、いいやまカヌー少年団）

令和5年	1月	第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会検討会議 ・準備委員会要綱(案)、構成委員(案)について　ほか (県教委、県スキー連盟、県カヌー協会、市スキークラブ、戸狩温泉スキー場、小菅区、北竜湖観光協会)
	4月	令和5年4月の飯山市組織改正に伴い、教育部に「国民スポーツ大会準備課」を新設
	5月	ジャンプ競技開催に向けて長野県スキー連盟による市営飯山シャンツェ視察、意見交換会開催(県スキー連盟、市スキークラブ、国民スポーツ大会準備課)
	7月	公益財団法人日本スポーツ協会の理事会において、第82回国民スポーツ大会(冬季大会・本大会)の開催地として長野県が内定
	10月	先催県視察　かごしま国体カヌースプリント競技(10/13～10/15) 会場:鹿児島県伊佐市菱刈カヌー競技場
	11月	全日本スキー連盟による市営飯山シャンツェ視察、意見交換会開催(全日本スキー連盟、県スキー連盟、市スキークラブ、国民スポーツ大会準備課)
		第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会第2回検討会議 ・設立総会資料について(設立趣意書、準備委員会会則、準備委員会役員等)ほか (県教委、県スキー連盟、県カヌー協会、市スキークラブ、戸狩温泉スキー場、小菅区、北竜湖観光協会)
		第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会設立総会を開催
令和6年	2月	先催県視察　やまがた雪未来国スポ(2/21～2/23) 会場:山形県山形市、上山市、最上町
	4月	第82回国民スポーツ大会飯山市準備委員会第1回総会を開催 〃　　飯山市準備委員会第1回常任委員会を開催

説明事項4

第82回国民スポーツ大会
飯山市準備委員会組織図



専門委員会の委員は、常任委員、委員の各団体からの事務責任者をもって構成する。

≪専門委員会≫（案）　※準備の進捗に合わせて各種専門委員会を設置
総務・企画（総務・企画、広報、市民協働、歓迎、おもてなし等）
競技・式典（競技、式典、施設等）
宿泊・衛生（宿泊、観光、医事、衛生等）
輸送・交通（輸送、交通、駐車場、警備、消防等）

【全体準備調整】

≪準備委員会事務局≫
事務局長、事務局員（国民スポーツ大会準備課）

報告事項1

第1回総会
令和6年4月 25 日決定

第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催基本方針

1 基本方針

第 82 回国民スポーツ大会は、本市が目指す、「飯山郷創～世界にひらく里山の未来～」の実現に向けて、すべての市民がスポーツの楽しさや感動を分かち合い、人と人との絆を育むとともに、本市の多彩な魅力を発信するなど、市民の総力を結集して飯山市ならではの大会として開催します。

大会の開催に当たっては、創意工夫により簡素・効率化を図るとともに、次世代を担う子供たちに継承できるものとなるよう、大会終了後も見据えた取組を推進します。

また、この大会を契機として、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツ活動の普及、促進はもとより、体力の向上や健康の維持・増進を図るとともに、交流人口の拡大等によるスポーツを通じた地域の活性化につながるよう努めます。

2 実施目標

(1)市民参加、協働による大会

市民が総力をあげて、大会に向けた準備や大会運営等への主体的な参画を図るとともに大会を盛り上げていき、記憶に残るような喜びと感動を共有できる大会を目指します。

(2)スポーツで飯山市を元気にする大会

誰もがスポーツに親しめるとともに健康づくりや交流の機会を提供し、観光資源とスポーツ資源を融合させた地域活性化等にも取り組み、元気な飯山市を推進する大会を目指します。

(3)飯山市の魅力を発信する大会

全国から訪れる数多くの方々を温かいおもてなしの心で迎え、交流の輪を広げるとともに、豊かな自然環境、美しい景観など数々の飯山市が誇れる魅力を全国に向けて発信する大会を目指します。

(4)スポーツの振興を支える好循環を創出する大会

飯山市での地元選手が育ち、その選手が指導者となって次世代の選手を育成するなど、将来にわたり飯山市のスポーツ振興を支える好循環の形成に努めるとともに、子どもたちが夢や希望を未来へとつなぐことができる大会を目指します。

報告事項2

第 1 回常任委員会
令和6年4月 25 日決定

第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画

第 82 回国民スポーツ大会（信州やまなみ国民スポーツ大会）の成功に向け、市民総参加により、本市を訪れる全ての人々をおもてなしの心で温かく迎え、地域資源を活かした飯山市の魅力を発信する大会とするため、飯山市開催基本方針に基づき、開催推進総合計画を定めるものとする。

1 基本方針

(1)総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と緊密に連携し、円滑な大会運営を行うため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2)財務

県等と連携し、創意工夫により簡素・効率化を図り、適切な財務の運営を図る。

(3)広報

大会に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、自然や歴史・文化、食など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

(4)市民運動

市民一人ひとりが大会の意義を理解し、積極的に参加する機運の醸成を図るとともに、市民総参加のもと、一丸となって大会を盛り上げていくことにより、市民協働のまちづくりの推進につなげる。

(5)観光・おもてなし

選手や監督をはじめ、本市を訪れる全ての方々を温かくお迎えするとともに、本市の多彩な魅力に触れていただくとともに、心のこもったおもてなしを提供する。

(6)競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用、又は借用するなど効率的に整備する。

(7)施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効

活用に努めながら、必要な施設整備を図るとともに、大会終了後の施設利用も視野に入れた整備に努める。

(8)式典

表彰式等は、選手の負担にならないよう、簡素な装飾や演出に努めることを基本としつつ、創意工夫をこらした温かみのある式典とする。

(9)宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他の関係機関と連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ態勢に万全を期する。

(10)医事・衛生

選手・監督をはじめ、大会にかかわるすべての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、関係機関・団体等と緊密に連携し、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

(11)輸送・交通

本市の交通事情を勘案しながら、交通事業者及びその他関係機関との連携により、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関等の利用を促進するなど、交通混雑の緩和や環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12)警備・消防

競技会場及びその他の大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関等と緊密に連携し、警備・消防体制の確立を図る。

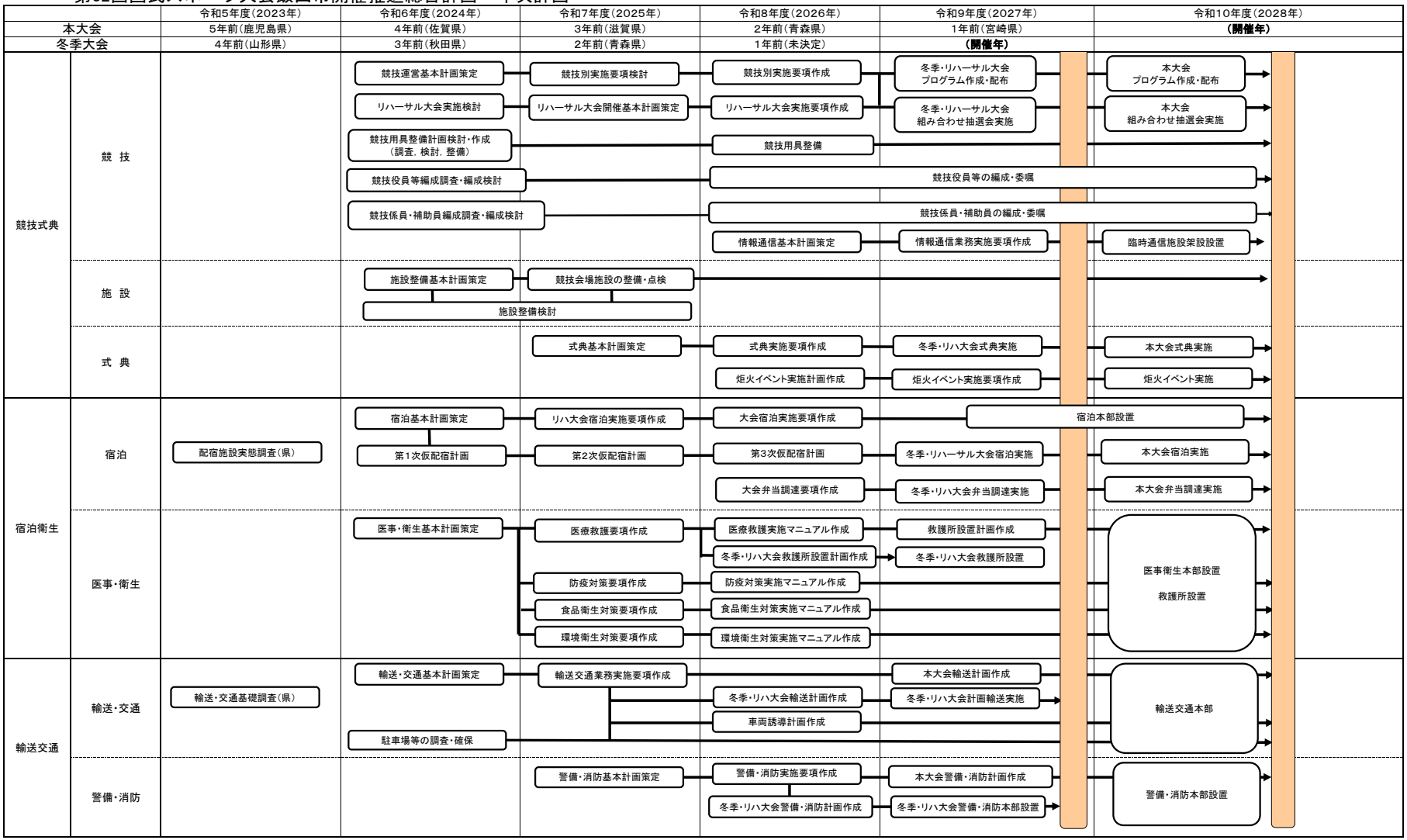
2 年次計画

第 82 回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画の年次計画は別表のとおりとする。また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。

第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画　年次計画

		令和5年度（2023年）	令和6年度（2024年）	令和7年度（2025年）	令和8年度（2026年）	令和9年度（2027年）	令和10年度（2028年）
本大会		5年前（鹿児島県）	4年前（佐賀県）	3年前（滋賀県）	2年前（青森県）	1年前（宮崎県）	**（開催年）**
冬季大会		4年前（山形県）	3年前（秋田県）	2年前（青森県）	1年前（未決定）	**（開催年）**	
主要行事		国民スポーツ大会準備課設置		大会開催・会期決定 実行委員会へ改組	長野県スキー大会週間開催（プレ）	リハーサル大会開催 **第82回国民スポーツ大会 冬季大会**	信州やまなみ国民スポーツ大会開催 **第82回国民スポーツ大会 本大会**
準備組織		準備委員会設立	準備委員会第1回総会 総　会 常任委員会 総務企画専門委員会 競技式典専門委員会 宿泊衛生専門委員会 輸送交通専門委員会	準備委員会第2回総会 実行委員会第1回総会 庁内推進本部設置	実行委員会第2回総会 リハ大会本部設置	実行委員会第3回総会 大会実施本部設置	実行委員会第4回総会 実行委員会総会開催（解散）
総務企画	総務企画	県準備委員会との連絡調整	開催推進総合計画策定	県実行委員会との連絡調整 開催準備総合計画進行管理 協賛取扱要項策定	大会運営ガイドライン作成 識別用品整備要項作成 遺失物・取得物取扱要領作成 保険加入要領作成 協賛募集	実施本部運営マニュアル作成 冬季・リハーサル大会用識別用品整備 冬季・リハーサル大会遺失物・取得物取扱 冬季・リハーサル大会保険加入	大会用識別用品整備 本大会遺失物・取得物取扱 本大会保険加入
総務企画	財　務		リハーサル大会運営経費検討（スキー・カヌー） 冬季大会・本大会運営経費検討（スキー・カヌー）		冬季・リハーサル大会予算編成	冬季・リハーサル大会予算執行・決算 本大会予算編成	本大会予算執行・決算
総務企画	広　報		広報基本計画策定	広報啓発活動の推進 実行委員会ホームページ開設・運営 大会報告書編成方針検討	大会報告書編成方針決定		冬季大会報告書作成 本大会報告書作成
総務企画	市民運動		市民運動基本計画策定 ボランティア募集内容検討	市民運動の推進 ボランティア募集要項策定	ボランティア募集・研修会開催 冬季・リハ大会ボランティア業務計画	冬季・リハ大会ボランティア配置 大会ボランティア業務計画作成	本大会ボランティア編成・配置
総務企画	観光・接伴			観光・接伴基本計画策定	歓迎装飾・接伴実施要項作成 観光ガイドブック作成等検討 案内所，休憩所設置計画作成 売店設置運営要項作成	冬季・リハーサル大会歓迎装飾設置 観光ガイドブック等配布 冬季・リハーサル大会案内所，休憩所設置 冬季・リハーサル大会売店設置	本大会歓迎装飾設置 本大会案内所，休憩所設置 本大会売店設置

第82回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画　年次計画



報告事項3

第 1 回常任委員会
令和6年4月 25 日決定

第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会規程

（趣旨）

第1条　この規程は、第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会会則（令和5年 11 月 30 日施行）第 13 条第3項の規定により、第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会専門委員会（以下「専門委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（名称等）

第2条　専門委員会の名称及び第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会常任委員会からの付託及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条　専門委員会に次の役員を置く。

⑴ 委員長　1名

⑵ 副委員長　1名

（役員の選任等）

第4条　委員長及び副委員長は、専門委員のうちから第 82 回国民スポーツ大会飯山市準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

2　役員及び委員は、無報酬とする。

（役員の職務）

第5条　委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

2　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条　専門委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2　専門委員会は、専門委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。ただし、専門委員会に出席することができない専門委員は、あらかじめ通知された事項について、代理に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該専門委員は、出席したものとみなす。

3　専門委員会の議事は、出席した専門委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4　委員長は、必要に応じて専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（専門部会）

第7条　専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

2　専門部会の部会委員は、会長が委嘱する。

3　第3条から第6条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

4　部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。

（委任）

第8条　この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附　則

この規程は、令和6年　4月25日から施行する。

（別表）（第2条関係）

名　称	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	1　総務企画に関すること。 2　財務に関すること。 3　広報に関すること。 4　市民運動に関すること。 5　観光・歓迎及びおもてなしに関すること。 6　他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること。
競技式典 専門委員会	1　競技に関すること。 2　式典に関すること。 3　施設に関すること。 4　その他競技式典に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
宿泊衛生 専門委員会	1　宿泊に関すること。 2　医事及び衛生に関すること。 3　その他宿泊衛生に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
輸送交通 専門委員会	1　輸送及び交通に関すること。 2　警備及び消防に関すること。 3　その他輸送交通に関すること	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること

審議事項1

第８２回国民スポーツ大会飯山市広報基本計画（案）

１　目的

第８２回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、「第８２回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画」に基づき、多様な媒体を活用し計画的かつ効果的な広報活動を展開するとともに、自然や歴史・文化、食など本市の多彩な魅力を全国に発信する。

２　内容

（１）愛称、スローガン等の活用による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等の活用及び普及により市民への周知を図る。

ア　愛称・スローガン等の活用及び普及

イ　マスコットキャラクターの活用及び普及

（２）印刷物等による広報

各種印刷物や広報グッズを作成し、大会開催を広く周知する。

ア　ポスター、パンフレット、ＰＲ広報紙等の作成

イ　市広報紙や関係機関等の刊行物への掲載

ウ　広報啓発グッズの作成

（３）メディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報提供を行う。

ア　ホームページやＳＮＳなどインターネットによる情報発信

イ　新聞、テレビ、ラジオ等の活用

（４）イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関、関係団体が開催するイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

ア　啓発イベントの開催

イ　市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携

ウ　市のプロモーション活動との連携

（５）工作物等による広報

各種工作物等を設置し、大会の開催を周知するとともに、選手・監督や来訪者を歓迎する。

ア　横断幕、懸垂幕等の設置

イ　案内板、カウントダウンボードの設置

（６）大会報告書等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書等を作成する。

ア　大会報告書の作成

イ　大会記録映像、写真集等の制作

審議事項2

第８２回国民スポーツ大会飯山市市民運動基本計画（案）

１　目的

第８２回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」の成功に向け、「第８２回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画」に基づき、市民一人ひとりが信州やまなみ国スポ開催の意義を理解するとともに、それぞれの立場で積極的に参加し、大会を盛り上げていくことにより、市民協働のまちづくりの推進につなげる。

２　内容

（１）市民一人ひとりの力で盛り上げる大会

市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に積極的に参加し、喜びと感動を共有する大会とする。

ア　大会運営のサポートやボランティア活動への参加

イ　競技会場での観戦や応援

ウ　信州やまなみ国スポイベントへの参加

（２）心のこもったおもてなしで来訪者を迎える大会

大会参加者や一般観覧者を心のこもったおもてなしで迎え、ふれあいと温もりに満ちた大会とする。

ア　明るく元気なあいさつと親切な対応

イ　花いっぱい運動の実施

ウ　手作りのぼり旗等の作製

エ　郷土料理等の振る舞い

（３）スポーツ・レクリエーションに親しみ、交流を進める大会

市民が大会を契機に幅広く生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親しみ、交流を進める大会とする。

ア　デモンストレーションスポーツへの参加

イ　各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

（４）本市の多彩な魅力を全国に発信する大会

市民が本市の多彩で豊かな自然や個性あふれる歴史・文化、豊かな食などの魅力を認識し、全国から訪れる方々に様々な機会を通じて発信する。

ア　本市の魅力発信

イ　本市の特産品や郷土料理の紹介、提供

ウ　観光ボランティア活動への参加

（５）環境に配慮したクリーンで快適な大会

環境美化活動等を通じて、クリーンで快適な大会とする。

ア　競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施

イ　各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進

審議事項3

第８２回国民スポーツ大会飯山市運営ボランティア募集要項（案）

１　趣旨

この要項は、「第８２回国民スポーツ大会飯山市開催推進総合計画」に基づき、第８２回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）において、運営に従事するボランティアの募集について、必要な事項を定めるものとする。

２　募集主体

信州やまなみ国スポ飯山市実行委員会（以下「実行委員会」という。）とする。

３　活動内容

運営に従事するボランティアの活動内容は、以下のとおりとする。

区分	主な活動内容
受付・案内	競技会場等における受付・案内、資料配布、大会情報提供
休憩所・弁当配布	休憩所におけるドリンクサービス、弁当配付、空き箱回収、その他おもてなしに関すること
会場整理・誘導	競技会場の準備、来場者の誘導、その他競技会場等の運営に関すること
環境美化	競技会場内外の清掃活動、装飾等管理
駐車場整理	駐車場の案内・整理、シャトルバス誘導
その他	上記のほか、競技会運営に関する活動

４　募集期間及び人数

次のとおりとする。ただし、実行委員会は必要に応じて適宜変更できるものとする。

(1) 募集期間　実行委員会が募集を開始した日から募集人数に達するまで

(2) 募集人数　　名程度

５　活動期間

登録開始日から大会終了までとする。

６　応募条件

飯山市に在住、通勤、通学している中学生以上の個人又は飯山市に活動の拠点を有する団体とする。ただし、実行委員会が必要と認めた場合はこの限りではない。

なお、応募時点で 18 歳未満の方については、申込みの際に保護者の同意を必要と

する。

7　応募方法

実行委員会ホームページ（ＰＣ版・スマートフォン版）の応募フォームにより申込む又は所定の申込書に必要事項を記入の上、実行委員会事務局に持参、郵送、メール若しくはＦＡＸにより申込むものとする。

なお、18 歳未満の申込みについては、保護者の同意が必要なため、所定の申込書を持参又は郵送とする。

8　登録・抹消

(1) 実行委員会は、応募条件を満たした応募者をボランティアとして登録する。

(2) 実行委員会は、次の場合に登録を取消すことができる。

ア 本人又は団体から申出があった場合

イ 大会のイメージを損なう行為があった場合

ウ 大会運営に支障があると判断した場合

9　活動内容の決定

ボランティア登録者の活動内容、日時及び場所については、実行委員会が実施する希望調査等を参考に決定する。

10　研修等

実行委員会は、ボランティア登録者に対し、大会への理解を深め、円滑な運営を行えるよう、必要に応じて研修会等を開催する。

11　報酬及び交通費等

ボランティア活動、研修等に係る報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。

12　服飾及び食事

(1) ボランティアの活動に当たっては、運営ボランティアであることが識別できる服飾を、必要に応じて実行委員会が支給する。

(2) ボランティアの昼食については、必要に応じて実行委員会が支給する。

13　保険

(1) ボランティア活動及び研修の参加に当たり、必要に応じて実行委員会の負担で「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入する。

(2) ボランティア以外の活動における事故等について、実行委員会は責任を負わない

ものとする。

14　個人情報の取扱い

(1) 応募者の個人情報については、個人情報の保護に関する法律その他関係法令の規定に基づき、適正に保護する。

(2) 登録者の個人情報については、実行委員会が大会の運営に必要な場合のみ使用するものとし、その他の目的で使用しない。ただし、申込み時に信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会（長野県）への情報提供に同意している登録者の情報に限り、当該実行委員会からの要請に応じて提供することができるものとする。

15　その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附　則

この要項は、令和７年７月　　日から施行する。